《学校便り４月号》
令和５年４月 12 日
発行者
西東京市立青嵐中学校
校 長　古 家　新 一

青　嵐

〔教育目標〕創造　貢献　挑戦　〔校訓〕自治

令和５年度を迎えて

校長　古家　新一

うららかな春の日差しが心地よい季節となりました。保護者の皆さま・地域の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。そして、お子様のご入学・ご進級、心よりお祝い申し上げます。新たに本校に転入されたお子さまや保護者の皆さま、ようこそいらっしゃいました。心より歓迎いたします。

令和５年度の青嵐中学校は、1 年生 181 名、2 年生 171 名、3 年生 183 名、全校生徒数 535 名、職員 64 名(非常勤講師等含む)での出発になります。教職員一同、力を合わせて、生徒にとって安全で安心できる「温か、明るい青嵐中」学校づくりを目指してまいります。

令和５年度が始まり、子どもたちや教職員がともに目指す「学校づくりのテーマ」を設定し、その実現に向けて取り組んでまいります。

令和５年度の学校づくりのテーマは、「温か、明るい青嵐中」を継承し、「ありがとう」の言葉が溢れる学校づくりを目指していきます。「ありがとう」の言葉が溢れる学校づくりは、令和４年度の卒業式のときの卒業生の答辞に「充実した学校生活ができたのは、みんなのおかげです。ありがとう。」「先生方、行事を一緒に楽しんでくださりありがとうございます。」「お父さん・お母さん、いつも支えてくれて、ありがとうございます。」など、感謝の言葉があり、とても感動しました。そのことから、「ありがとう」という言葉は、人と人とを結びつける特別な力をもった言葉だと感じています。

「ありがとう」は、誰かが自分や自分たちに何かをしてくれた時に、その相手に伝える言葉です。「あなたが私にしてくださったことが、私にとって、とてもうれしいことなのです・・・あなたのその気持ちに感謝します。」そんな意味が込められているのだと感じています。

この言葉を受け取った相手は、その瞬間、自分の言動やそこに込めた思いが、その人に受け入れられたことを感じるはずです。そして、その思いに相手が喜びを感じ、その人の役にたてたこと、その人の心が動いたことなどを感じます。ここに「自己肯定感」や「自己有用感」「自己効力感」などのもとがあるのだと考えています。あなたは私にとって必要な人であり、大切な人なのです。「ありがとう」は、それを伝えることができる、とてもあたたかく、やわらかく、美しい言葉だと思います。

「ありがとう」の言葉が、学校のいろいろな場面で聞かれ、学校中に溢れてきたとき、青嵐中学校は、今よりもっと、お互いを大切にし合える場所になるのだと思います。その安心感が、子どもたちが今できることに精一杯挑戦し、やり遂げるエネルギーと目標の達成をあきらめない粘り強さを存分に発揮できるようになると考えます。今年度、「ありがとう」の言葉を大切にし、一人一人のつながりをあたたかく確かなものにしていくことで、目指す学校像にあるような「温か、明るい青嵐中」になるよう努力をしてまいります。そして、青嵐中学校の教職員は、生徒の皆さんのやる気を全力でサポートしていきます。困ったときや迷ったとき、助けてほしいときなど遠慮せず相談してください。より良い教育活動が送れるよう教職員一同、生徒に寄り添い支援して参ります。

保護者の皆さま、地域の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

令和５年度　青嵐中学校　学校経営目標

〈教育目標〉

社会人としての資質を養い、心身の調和のとれた人間に育てる。

１　豊かな創造性を育てる。　（創造）

２　人を尊重し、物を大切にする心を養う。　（貢献）

３　目的に向かって努力する意志を培う。　（挑戦）

〈校訓〉

「自治」

１　考える　２　思いやる　３　やりぬく

〈目指す学校像〉

教職員・生徒一体となって、**「温か、明るい青嵐中」**を創造する。

○温かく活気に溢れる学校（**「ありがとうが溢れる学校」**）

○生徒、教職員の個性を生かす学校

〈目指す教師像〉

○生徒に寄り添い、
　挑戦を支援する教職員

○自ら学び、
　生徒と共に歩む教職員

〈目指す生徒像〉

○自ら学び、自らを治める生徒

○自己実現に向けて挑戦し、やりぬく生徒

○自発性と主体性に取り組む姿勢をもつ生徒
　（「一生懸命がかっこいい」）

〈令和5年度　重点目標〉

（１）積極的な生徒指導の展開（ＳＷＰＢＳにより、生徒の自治活動を支援する）

（２）生活規律・学習規律の確立（「あ・じ・み」の徹底）

（３）学力向上・授業力向上・読書活動の推進（生徒一人一台パソコンの活用）
　（学習指導要領を意識した「主体的・対話的・深い学び」の授業を目指す）

（４）「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」の充実
　「考え、議論する道徳」授業を実践し、豊かな人間性を育成する。

（５）「教えて考えさせる授業」の充実（都授業改善推進拠点校）
　授業改善を推進し、習得を目指す学習スタイルの充実を図る。

（６）教育相談の充実（生徒に寄り添う教育を推進する。）

（７）生徒会活動の活性化（自治力向上のために生徒の出番作りを図る。）

（８）家庭・地域との連携・協力の推進

（９）人権教育の充実

【4月の予定】

5	水	春季休業日終わり
6	木	着任式・始業式
7	金	第58回 入学式
8	土	
9	日	
１０	月	学年朝礼 ①学級写真撮影 特別時間割始
１１	火	給食始（2・3年） 1年校内巡り⑤⑥新入生歓迎会
１２	水	身体計測（全）　校内研修会
１３	木	専門・中央委員会 眼科健診（全）　特別時間割終
１４	金	通常時間割始
１５	土	
１６	日	
１７	月	全校朝礼　安全指導
１８	火	全国学力調査（3年）
１９	水	尿検査一次
２０	木	耳鼻科健診（全）
２１	金	
２２	土	学校公開日　セーフティ教室 全体・学年保護者会 14:00～ PTA総会
２３	日	
２４	月	⑤避難訓練（防災地区班編成） 内科健診（３年） オンライン接続テスト 教育実習打合せ
２５	火	IJ学級遠足 尿検査一次予備日
２６	水	歯科健診（3年） 専門・中央委員会（臨時）
２７	木	
２８	金	⑥離任式
２９	土	昭和の日
３０	日	

【４月の目標・めあて】
〈生活目標〉
規則正しい生活を心がけよう
〈努力点〉
・時刻を守り規則正しい生活
・中学生らしい身だしなみ
・学習環境の整備
・集団行動の徹底
〈指導の重点〉
・基本的生活習慣を定着させよう
・集団の一員としての
自覚をもとう
・決まりを理解し、実践しよう

【４月の目標・めあて】
〈保健目標〉
自分の体を知り、
健康目標を立てよう
〈保健指導〉
病気の早期発見・早期治療

【スクールカウンセラー来校日】
今年度から
MMカウンセラー
が担当します。
4月は、
11日(火)、18日(火)、25日(火)

相談をご希望の方は、電話で
ご予約ください。

◎相談室直通電話番号
042-423-6297（留守電有り）
◎青嵐中学校職員室
042-422-3615

学校ホームページでの写真掲載等についてのお願い

普段の学校生活、行事等の様子をご家庭や地域などにお伝えしていくために、学校ホームページや学校便り、学年便り等を発行しております。その際、個人情報を十分配慮した上で写真等を掲載いたしますが、お子様の様子等撮影されたものが掲載されることに不都合がありましたら担任までご連絡をお願いいたします。